

## ▼メチロン注 25% [注]

- 【重要度】 【一般製剤名】 スルピリン水和物 sulpyrine hydrate 【分類】 ピリジン系解熱剤
- 【単位】 ▼250mg/A [1mL], ▼500mg/A [2mL]
- 【常用量】 1回 250mg [最大 500mg]
- 【用法】 筋注, 1日2回まで [他の解熱剤が使用できない場合に選択]
- 【透析患者への投与方法】 重篤な腎障害患者は禁忌 (1) であるが, 使用する際には減量の必要なし (5)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】 重篤な腎障害患者は禁忌 (1) であるが, 使用する際には減量の必要なし (5)
- 【特徴】 他の解熱剤では効果が期待できないか、あるいは他の解熱剤の投与が不可能な場合の緊急解熱に使用。
- 【主な副作用・毒性】 ショック, SJS・TEN, 黄疸, 再生不良性貧血, 無顆粒球症, 急性腎不全, 過敏症, 頭痛, 消化器症状など
- 【代謝】 加水分解後, メチル化, アミノ化, アセチル化等で代謝 (1) CYP2B が関与 (1)
- 【排泄】 未変化体としてはほとんど排泄されない [ウサギ] (1)
- 【t1/2】 未変化体としてのデータなし (1)
- 【蛋白結合率】 データなし (1)
- 【Vd】 データなし (1)
- 【MW】 351.35
- 【透析性】 データなし (1)
- 【更新日】 20151203

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。